

さざなみ No.50 (2015.11)

著者	滋賀医科大学附属図書館
発行年	2015-11-30
URL	http://hdl.handle.net/10422/10992

【図書館★施設紹介 その5】

新しくなった図書館の施設をご紹介するこのシリーズ、いよいよ今回の改修工事の目玉ともいえる「ラウンジ」の登場です！



↑
写真部さん
撮影☆

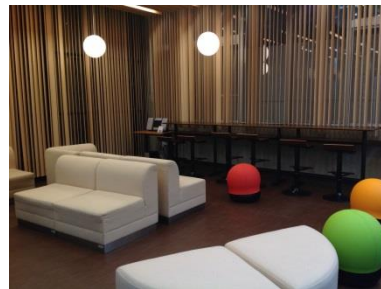
西日が射すころ
まどろみの時間・・



バランスボールチェアで
リフレッシュ～



やっぱり食べ物
がメなのね



夜のラウンジはちょっと
ムーディな雰囲気

天井もブラインドも木製で、明るく温もりのある空間となっています。
窓際にはカウンターテーブルが設置され、さながらカフェのよう。音楽も流れるんです♪
ソファに座ってゆっくり新聞や雑誌を読む。友だちとおしゃべりする。
そんなくつろぎのひとときに、どうぞご利用ください。

【図書館バイトのおすすめ本 Vol.7】

7回目となる「図書館バイトのおすすめ本」。今回は、4年生のMさんがあのベストセラーを紹介してくれました。この図書館にあることを知らない人も結構いらっしゃるのではないのでしょうか。ぜひ読んでみてくださいね。



「嫌われる勇気：自己啓発の源流「アドラー」の教え」

岸見 一郎／古賀 史健：著/ ダイヤモンド社

私が紹介するのは「嫌われる勇気」というアルフレッド・アドラーの思想をまとめた本です。アドラーは、心理学の三大巨頭としてユングやフロイトとともに並び称される心理学者です。私自身、今まで心理学というものに全く触れてこなかったし、素養も一切なかったのですが、この本はすらすら読むことができました。というのも、文章が対話形式になっており、難しい用語がでてきません。私はこの本を難しい「哲学書」ととらえるよりは、「物語」のよようにとらえて読むことができました。また、日常生活における具体的な悩みを挙げて、それに対する解決法も具体的に説かれているので、非常にわかりやすいです。

おそらく多くの方は本書のタイトルに眉をひそめられると思いますが、真意を知りたい方は是非ご一読してみてください。

「一步を踏み出す勇気さえあれば、人は今この瞬間から幸せになれる」

—アルフレッド・アドラー

【「ブックバザール mini 番外編」開催しました】



図書館で不要になった図書を無料でお譲りするバザール、「Library Book Bazaar! mini」の番外編を図書館1階ラウンジにて開催しました。通常のラインナップと異なって、AERA、文藝春秋、日経サイエンスといった雑誌のバックナンバーや小説の文庫本などが並びました。

EndNote講習会、現在申込受付中です。どうぞご参加ください！詳しくは図書館ウェブサイト、このバナーを Check!

EndNote 講習会
2015.12.10-11

申込受付中